

# 香川県県政世論調査票

令和5年5月  
香川県総務部知事公室広聴広報課

## ご記入にあたってのお願い

1. この調査は、封筒のあて名の方をお願いするものです。回答は、必ずあて名の方がご記入くださるようお願いいたします。
2. 氏名、住所のご記入は必要ありません。
3. 回答は、あなた自身のお考えにあてはまる番号に○をつけるか、必要なことを（ ）にご記入ください。
4. この調査は、本調査票での郵送回答のほか、インターネットによりご回答いただくことも可能です。

インターネットで回答される方は、回答方法を本調査票の裏面に記載していますので、ご覧ください。

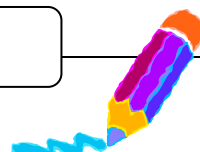
5. 得られた回答については、統計的に処理した上で分析しますので、個人の名前が出たり、他の目的に使用したりすることは一切ありません。
6. 本調査は、県民の皆さまの関心、認識、要望、意向などを把握し、今後の県政の施策立案上の基礎資料とするための重要な調査ですので、高齢者の方から若年層の方まで幅広くご回答いただきますようお願いいたします。  
特に、近年若年層の方からの回答率が低い傾向にありますので、ご協力をよろしくお願いします。

## ご記入が終わりましたら

ご記入いただきました調査票は、三つ折りにして、

同封の返信用封筒に入れて、6月20日（火）までに

ご投函ください。（切手は不要です）



なお、記入方法など分からないことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

香川県総務部知事公室広聴広報課 広聴グループ 多田、丸尾

住 所 高松市番町四丁目1番10号  
電 話 087-832-3022 (直通)  
F A X 087-862-3000  
E-mail kocho@pref.kagawa.lg.jp

## ■はじめに、医療機関の適正受診についておたずねします。

本県の救急医療機関に夜間などの診療時間外に受診する救急患者のうち、約8割が入院を要しない軽症患者ですが、真に救急対応が必要な患者に対して迅速な医療を提供できる体制を確保していく上で、「かかりつけ医」を持ち、救急医療機関などの地域の拠点病院への過度な負担を避けることなどが重要です。

今後の体制整備の参考とするため、以下の質問にお答えください。

**問1 あなたは、日ごろから病気やけがなどの際に受診や相談をする決まった医療機関（医師）、いわゆる「かかりつけ医」を持っていますか。次の中から1つだけ選んでください。**

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1 持っている     | 61.5% (59.7%) |
| 2 持っていない    | 24.4% (26.2%) |
| 3 どちらとも言えない | 13.8% (14.0%) |
| (無回答)       | 0.2% ( 0.2%)  |

**問2 あなたは、どの医療機関から受け取った処方箋でも、いつもそこで調剤を受けたり、薬のことを相談したりする決まった薬局、いわゆる「かかりつけ薬局」を持っていますか。次の中から1つだけ選んでください。**

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1 持っている     | 42.7% (40.2%) |
| 2 持っていない    | 44.8% (47.4%) |
| 3 どちらとも言えない | 12.4% (12.2%) |
| (無回答)       | 0.2% ( 0.2%)  |

**問3 あなたは夜間などにおいて、比較的症状が軽い場合は、家庭内で対処したり、翌日の通常診療時間内や休日当番医で受診したりするなど、診療時間外の受診を控えるようにしていますか。次の中から1つだけ選んでください。**

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

- |                                   |               |                 |
|-----------------------------------|---------------|-----------------|
| 1 できるだけ診療時間外の受診を控えるようにしている        | 77.7% (78.5%) | } ⇒ 付問1にお進みください |
| 2 どちらかといえば診療時間外の受診を控えるようにしている     | 17.2% (16.6%) |                 |
| 3 どちらかといえば診療時間外であっても救急病院などに受診している | 1.1% ( 1.1%)  |                 |
| 4 診療時間外であっても救急病院などに受診している         | 0.5% ( 0.5%)  |                 |
| 5 診療時間外かどうかはあまり意識せず行動している         | 1.2% ( 1.2%)  |                 |
| 6 よく分からない                         | 1.8% ( 1.7%)  |                 |
| (無回答)                             | 0.4% ( 0.3%)  |                 |

**【問3で「3」または「4」と答えた方にお聞きします】**

**付問1 診療時間外であっても救急病院などに受診する理由を、次の中から1つだけ選んでください。**

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- |  |               |
|--|---------------|
| 1 仕事などの予定があり、翌日の通常診療時間や休日当番医では受診できないから | 12.0% (12.6%) |
| 2 軽症だとは思っても、不安であるから                    | 40.0% (44.0%) |
| 3 診療時間外であっても、救急病院は対応してくれるから            | 28.0% (25.3%) |
| 4 その他                                  | 16.0% (14.1%) |
| (無回答)                                  | 4.0% ( 3.9%)  |

**問4 時間外の救急病院への受診は、緊急性が認められないなど、場合によっては、診察代とは別に特別料金を徴収される可能性があることを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。**

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- |         |               |
|---------|---------------|
| 1 知っている | 63.6% (62.8%) |
| 2 知らない  | 35.4% (36.2%) |
| (無回答)   | 1.0% ( 1.0%)  |

**問5 香川県では、子どもの急な病気などについて、毎日午後7時から翌朝8時まで、看護師などが相談に応じる「小児救急電話相談事業」(#8000、☎087-823-1588)を実施していますが、あなたやあなたの家族はこのことについて知っていますか。また、あなたやあなたの家族は、「小児救急電話相談事業」を利用したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。**

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1 知っていて、利用したことがある  | 11.7% (12.7%) |
| 2 知っているが、利用したことはない | 28.2% (27.8%) |
| 3 知らない             | 59.5% (58.9%) |
| (無回答)              | 0.6% ( 0.5%)  |

**問6 香川県では、毎日午後7時から翌朝8時まで、15歳以上を対象に、看護師などが相談に応じる「一般向け救急電話相談事業」(#7899、☎087-812-1055)を実施していますが、あなたやあなたの家族はこのことについて知っていますか。また、あなたやあなたの家族は「一般向け救急電話相談事業」を利用したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。**

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1 知っていて、利用したことがある  | 5.1% ( 5.2%)  |
| 2 知っているが、利用したことはない | 22.0% (21.7%) |
| 3 知らない             | 72.5% (72.7%) |
| (無回答)              | 0.5% ( 0.4%)  |

問7 「小児救急電話相談事業」を利用した方、「一般向け救急電話相談事業」を利用した方のいずれも約7割の方は、経過観察とするなど、医療機関への救急受診を一旦回避しています。このことで、患者やその家族、救急医療機関の負担軽減が図られています。あなたは、救急医療体制を確保するため、こうした事業を必要だと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1 必要だと思う	77.8%(78.5%)
2 必要だと思わない	1.7%( 1.5%)
3 どちらともいえない	17.0%(16.7%)
(無回答)	3.5%( 3.3%)

問8 今後、夜間・早朝に急病などで医療機関を受診するかどうか迷った場合、「小児救急電話相談事業」や「一般向け救急電話相談事業」を利用しますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1 利用する	61.4%(61.3%)
2 利用しない	6.6%( 6.9%)
3 どちらともいえない	31.5%(31.4%)
(無回答)	0.5%( 0.4%)

問9 万が一、あなたが治る見込みがない病気などになった場合、最期はどこで迎えたと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1 自宅	54.3%(56.6%)
2 医療機関（病院、診療所）	29.5%(28.0%)
3 高齢者向けのケア付き住宅	6.5%( 6.0%)
4 特別養護老人ホームなどの福祉施設	4.5%( 4.2%)
5 その他	4.7%( 4.8%)
(無回答)	0.6%( 0.5%)

■次に、地産地消についておたずねします。

県では、平成14年度から、県民運動としての地産地消<sup>\*</sup>の普及・推進を図っています。今回、地産地消に関する県民の皆さまの意識や行動などをお伺いし、今後の地産地消の施策を展開する上での参考とするため、以下の質問にお答えください。

※地産地消

「地域生産ー地域消費」の略語で、地域でとれた農林水産物をできるだけ地域で消費しようという意味です。

問10 地産地消という言葉や意味を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

- |                           |              |
|---------------------------|--------------|
| 1 言葉も意味も知っていた             | 84.3%(84.5%) |
| 2 言葉を聞いたことはあったが、意味は知らなかった | 7.3%(7.0%)   |
| 3 全く知らなかった                | 8.2%(8.3%)   |
| (無回答)                     | 0.3%(0.3%)   |

問11 あなたの家庭では、産地にこだわって食材を購入していますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

- |                                  |                            |
|----------------------------------|----------------------------|
| 1 できるだけ香川県産にこだわって購入している          | 20.6%(19.3%) ⇒ 付問2にお進みください |
| 2 できるだけ国産にこだわっているが、香川県産かどうかは問わない | 60.2%(59.6%) ⇒ 付問3にお進みください |
| 3 特に産地にはこだわっていない                 | 19.1%(20.9%) ⇒ 付問3にお進みください |
| (無回答)                            | 0.2%(0.2%)                 |

【問11で「1」と答えた方にお聞きします】

付問2 その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

- |                               |              |
|-------------------------------|--------------|
| 1 新鮮だから                       | 88.5%(88.4%) |
| 2 おいしいから                      | 41.1%(41.4%) |
| 3 品質が良いから                     | 42.7%(43.2%) |
| 4 価格が安いから                     | 29.3%(29.5%) |
| 5 安全で安心できる(と思う)から             | 57.3%(55.9%) |
| 6 旬や季節感が味わえるから                | 64.3%(63.6%) |
| 7 輸送距離が短いため環境にやさしいから          | 34.4%(34.9%) |
| 8 地域の特産物(伝統野菜、こだわりの野菜など)があるから | 40.4%(41.1%) |
| 9 地域の農地保全や農業・農村の振興につながるから     | 52.2%(52.7%) |
| 10 食料自給率の向上につながるから            | 29.6%(29.9%) |
| 11 その他                        | 2.9%(2.8%)   |

⇒ 問12にお進みください

【問11で「2」または「3」と答えた方にお聞きします】

付問3 香川県産の食材にこだわらない理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- ※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
- |   |                           |               |
|---|---------------------------|---------------|
| 1 | どんな農林水産物があるのか分からないから      | 7.6% ( 7.2%)  |
| 2 | どこで購入できるのか分からないから         | 9.6% ( 9.3%)  |
| 3 | 購入したい農林水産物が見当たらないから       | 11.1% (10.6%) |
| 4 | 価格が手頃でないから                | 16.2% (17.5%) |
| 5 | 価格や品質が同じなら、産地にこだわる必要はないから | 58.4% (58.8%) |
| 6 | 香川県産だけでなく、色々な産地の食材を選びたいから | 39.1% (36.9%) |
| 7 | その他                       | 6.7% ( 6.9%)  |
|   | (無回答)                     | 4.0% ( 3.9%)  |

問12 普段、農林水産物はどこで購入することが多いですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

- ※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
- |   |              |               |   |                        |               |
|---|--------------|---------------|---|------------------------|---------------|
| 1 | スーパーなど量販店    | 95.2% (95.5%) | 6 | 生産者から直接                | 8.6% ( 8.2%)  |
| 2 | 産直施設・道の駅     | 48.2% (45.6%) | 7 | 自分で生産(栽培)している          | 20.4% (19.4%) |
| 3 | 八百屋、果物屋など小売店 | 4.7% ( 4.8%)  | 8 | 外食、中食が中心で<br>ほとんど購入しない | 1.2% ( 1.1%)  |
| 4 | 通信販売・宅配      | 4.9% ( 4.8%)  | 9 | その他                    | 1.3% ( 1.3%)  |
| 5 | コンビニエンスストア   | 2.8% ( 2.8%)  |   | (無回答)                  | 0.5% ( 0.5%)  |

問13 県では香川県産の食材にこだわって料理を提供する飲食店や、旬の県産農林水産物を販売する産直施設・量販店など、積極的に地産地消に取り組む店舗を「かがわ地産地消協力店」として約400店舗登録していますが、知っていますか。また、利用していますか。次の中から1つだけ選んでください。

- ※ () 内の割合はウェイトバック集計した値
- |   |                   |               |                 |
|---|-------------------|---------------|-----------------|
| 1 | 知っており、利用したことがある   | 20.0% (20.0%) | } ⇒ 付問4にお進みください |
| 2 | 知っているが、利用したことはない  | 14.1% (13.4%) |                 |
| 3 | 知らなかったが、利用していた    | 22.4% (22.3%) | } ⇒ 問14にお進みください |
| 4 | 知らなかったし、利用したこともない | 42.9% (43.7%) |                 |
|   | (無回答)             | 0.7% ( 0.6%)  |                 |

※かがわ地産地消協力店とは、地産地消に取り組むとともに、県産農林水産物を手軽に購入でき、食べられるお店として、県産農林水産物を積極的に販売する量販店・産直施設など「さぬきの食販売店」と、県産農林水産物を食材として積極的に利用する飲食店など「さぬきの食提供店」があります。詳しくはこちらからご覧ください

⇒香川県ホームページ

「協力店ガイド(かがわ地産地消協力店)」

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/nouki/tisan/ajiwau/kyouryokuten.html>



二次元バーコード



かがわ地産地消運動  
推進キャラクター  
「讃太くん」

**【問13で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】**

**付問4 あなたはどこで、「かがわ地産地消協力店」の情報を知りましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。**

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1	かがわ地産地消協力店を利用して (店頭や店内などで)	65.2%(65.2%)
2	かがわ地産地消協力店ガイドブック	19.0%(18.0%)
3	PRカードや各種チラシ	32.3%(31.1%)
4	県ホームページ	6.9%( 6.7%)
5	香川県産農畜水産物応援ポータルサイト 「讃岐の食」	4.4%( 4.4%)
6	Facebook「かがわの地産地消『讃太くん』 などのソーシャルメディア	1.7%( 1.6%)
7	その他 (無回答)	4.8%( 5.1%) 2.5%( 2.5%)

**問14 地産地消をより推進するためには、どのような取り組みが効果的だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。**

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1	県産農林水産物の種類や出回り時期など、 情報発信を充実させる	51.2%(50.9%)
2	地産地消に関するイベントや講習会などを開催する	25.2%(25.2%)
3	地域の農林水産業についての学習や生産体験、 生産者との交流などを促進する	15.5%(15.9%)
4	農林水産物の生産体制を整え、県内への流通を 促進し、手に入りやすくする	49.0%(48.5%)
5	県産食材を生かした地域の食文化、郷土料理を守り伝える	23.8%(24.5%)
6	県産農林水産物を購入できる産直施設や量販店、 小売店などを増やす	51.9%(50.9%)
7	県産食材にこだわった飲食店やホテル・旅館などを増やす	17.6%(19.0%)
8	学校給食において、県産食材の利用を進める	52.1%(53.4%)
9	企業や病院、保育所、社会福祉施設などにおいて、 県産食材の利用を増やす	37.3%(37.4%)
10	その他 (無回答)	3.4%( 3.4%) 3.9%( 3.6%)

**問15 県では、さまざまな媒体で県産農林水産物に関する情報発信を行っていますが、あなたは、どのような情報があれば、より「地産地消」に取り組みやすくなると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。**

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1	生産者や生産地域に関する情報	39.3%(38.2%)
2	県産農林水産物の旬や食べ頃の情報	55.3%(55.2%)
3	「かがわ地産地消協力店」など県産農林水産物を 取り扱う店舗の情報	48.0%(47.1%)
4	お取り寄せできる県産農林水産物の情報	22.7%(22.9%)
5	県産農林水産物の調理方法や利用方法に関する情報	28.8%(27.9%)
6	県産農林水産物に関するイベント・キャンペーン情報	31.1%(31.0%)
7	郷土料理の作り方や由来に関する情報	24.0%(24.3%)
8	地産地消のメリットに関する情報	27.4%(28.8%)
9	その他 (無回答)	2.9%( 2.9%) 1.8%( 1.7%)

■次に、障害福祉についておたずねします。

障害のある方が地域で安心して暮らすことができる社会の実現を目指す「障害者総合支援法」が平成25年度から施行されています。県では、この「障害者総合支援法」などに基づき、障害者施策の指針として策定している「かがわ障害者プラン」（令和3年度～令和5年度）の見直しに向けての参考とするため、以下の質問にお答えください。

※ここでいう、「障害者」、「障害のある方」とは、特に説明のない限り、年齢を問わず、身体・知的・精神・発達など何らかの障害のある方すべてをいいます。

問16 あなたは、障害福祉についてどの程度ご関心がありますか。次の中から1つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1 非常に関心がある	14.6%(14.3%)	} ⇒ 問17にお進みください
2 ある程度関心がある	58.1%(57.9%)	
3 あまり関心がない	24.4%(24.6%)	} ⇒ 付問5にお進みください
4 全く関心がない	2.0%( 2.3%)	
(無回答)	0.9%( 0.9%)	

【問16で「3」または「4」と答えた方にお聞きします】

付問5 障害福祉に関心が持てない理由を、次の中から1つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1 自分に直接関係がないから	53.8%(53.2%)
2 忙しいから	9.9%(10.6%)
3 行政にまかせているから	29.8%(29.7%)
4 その他	4.5%( 4.3%)
(無回答)	2.0%( 2.1%)

問17 障害者総合支援法では、障害のある方も可能な限り地域において生活できる社会を目指すことが大きなテーマの一つになっています。具体的には、入所施設を利用し続けるのではなく、地域で福祉サービスを利用しながら自宅やグループホームなどで生活することを目指すものですが、このような考え方について、どのように思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

1 必要と思う	52.3%(53.1%)	} ⇒ 付問6にお進みください
2 どちらかといえば必要と思う	39.9%(39.4%)	
3 どちらかといえば必要と思わない	2.6%( 2.6%)	} ⇒ 問18にお進みください
4 必要と思わない	0.5%( 0.5%)	
(無回答)	4.7%( 4.3%)	



**【問 17 で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】**

付問 6 障害のある方が地域で生活していくためには何が必要だと思いますか。

次の中から2つまで選んでください。

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1	障害のある方が働く場の確保、充実	63.5% (62.8%)
2	手当、年金などの所得保障の充実	27.3% (27.4%)
3	ヘルパーの派遣など在宅サービスの充実	26.5% (26.7%)
4	障害のある方が困ったときに相談できる体制づくり	30.1% (28.9%)
5	障害のある方とともに地域で暮らすことに 関する住民意識の醸成	21.9% (22.6%)
6	施設や交通機関などのバリアフリー化	11.2% (11.9%)
7	グループホームなど住まいの確保	10.6% (10.6%)
8	その他	0.9% ( 1.0%)
	(無回答)	0.9% ( 0.7%)

問 18 障害者総合支援法では、障害のある方の就労支援もテーマになっています。これは、障害のある方もできる限りその能力を最大限に生かして働くことができる社会の実現を目指すものですが、このような考え方についてどのように思いますか。次の中から1つだけ選んでください。(なお、ここでいう障害のある方とは、障害のある児童や高齢者は含みません。)

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1	必要と思う	60.7% (61.5%)	} ⇒ 付問7にお進みください
2	どちらかといえば必要と思う	31.2% (30.5%)	
3	どちらかといえば必要と思わない	2.4% ( 2.6%)	} ⇒ 問19にお進みください
4	必要と思わない	0.5% ( 0.6%)	
	(無回答)	5.2% ( 4.9%)	

**【問 18 で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】**

付問 7 障害のある方が就労するためには何が必要だと思いますか。次の中から

2つまで選んでください。

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1	企業に対する助成制度の充実	37.3% (38.4%)
2	ハローワークなどにおける職業紹介制度の充実	17.0% (17.3%)
3	就労に向けた訓練施設などの充実	38.9% (38.1%)
4	障害のある方が働きやすい仕事の開発、 職場環境づくりなど企業の理解	69.0% (68.6%)
5	障害のある方の家族の理解と協力	12.3% (12.4%)
6	障害者雇用についての企業に対する義務付けの強化	13.3% (12.5%)
7	その他	1.9% ( 1.8%)
	(無回答)	0.4% ( 0.4%)

問 19 障害を理由とする差別の解消に向けて、平成28年4月に障害者差別解消法が施行され、平成30年4月からは「香川県障害のある人もない人も共に安心して暮らせる社会づくり条例」が施行されています。障害のある方の権利擁護（差別や虐待の防止など）について、行政はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から2つまで選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

- |   |                                 |              |
|---|---------------------------------|--------------|
| 1 | 障害者への理解促進のための啓発活動               | 37.7%(38.5%) |
| 2 | 障害者差別や虐待についての相談窓口の充実            | 34.1%(33.4%) |
| 3 | 障害者差別や虐待を未然に防止するための関係者などへの指導・支援 | 50.1%(49.9%) |
| 4 | 障害者虐待の早期発見と早期対応                 | 36.8%(36.9%) |
| 5 | 成年後見制度※についての啓発活動                | 8.9%(9.1%)   |
| 6 | 成年後見制度についての相談窓口の充実              | 11.4%(11.1%) |
| 7 | その他                             | 1.1%(1.2%)   |
|   | (無回答)                           | 3.4%(3.3%)   |

※ **成年後見制度**：成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などの理由で、判断能力に不安がある方に対して、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、法的に支援する制度です。家庭裁判所に選任された成年後見人・保佐人などが、本人に代わって財産管理などを行います。

問 20 東日本大震災や熊本地震のような災害に備えるため、障害のある方の防災対策として何が**必要だ**と思いますか。次の中から2つまで選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

- |   |                                    |              |
|---|------------------------------------|--------------|
| 1 | 自主防災組織の充実、避難訓練                     | 16.3%(17.0%) |
| 2 | 障害の特性にあった避難場所の確保、避難場所における支援        | 59.0%(58.3%) |
| 3 | 地域内での障害のある方の把握                     | 39.7%(39.2%) |
| 4 | 障害のある方が必要とする物資の備蓄                  | 15.0%(16.1%) |
| 5 | 災害時における障害のある方の避難体制の整備              | 45.3%(44.1%) |
| 6 | 災害時における情報提供<br>(携帯メールによる情報配信など)の充実 | 10.0%(10.3%) |
| 7 | その他                                | 0.8%(0.9%)   |
|   | (無回答)                              | 2.5%(2.4%)   |

問 21 障害のある方が地域でいきいきと暮らすために、行政はどのようなことに**力を入れるべきだ**と思いますか。次の中から3つまで選んでください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値

- |    |                              |              |
|----|------------------------------|--------------|
| 1  | 障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり   | 46.1%(45.0%) |
| 2  | ショートステイやヘルパーの派遣など在宅福祉サービスの充実 | 31.7%(31.9%) |
| 3  | 地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保  | 22.9%(22.4%) |
| 4  | 行政・企業など関係者が協力した就労の促進         | 33.1%(32.7%) |
| 5  | 障害のある子どもを支援する体制の充実           | 27.4%(27.3%) |
| 6  | 障害者スポーツ・文化活動の振興              | 8.4%(8.6%)   |
| 7  | 保健・医療施策の推進                   | 11.5%(10.9%) |
| 8  | 施設、交通機関や情報のバリアフリー            | 16.7%(17.6%) |
| 9  | 防災対策の充実                      | 3.8%(3.9%)   |
| 10 | 手当・年金などの所得保障                 | 22.5%(22.2%) |
| 11 | 障害のある方に対する県民の理解の促進           | 19.7%(20.3%) |
| 12 | 障害のある方の権利擁護の推進               | 5.2%(5.2%)   |
| 13 | 福祉に関わる人材の養成・確保               | 23.6%(23.8%) |
| 14 | その他                          | 1.4%(1.6%)   |
|    | (無回答)                        | 2.0%(1.9%)   |

■次に、性的少数者（LGBT）についておたずねします。

県では、令和3年10月に「香川県人権教育・啓発に関する基本計画」を改正し、性的少数者を個人人権課題の一つに位置付け、啓発の推進などに取り組んでいます。

性の多様性についての県民の皆さまの考えをお伺いし、今後の施策の参考としたいので、以下の質問にお答えください。

問22 次の①～⑩の言葉について、言葉や意味を知っていますか。①～⑩の右欄に、それぞれ1～3のうち該当する番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

※（）内の割合はウェイトバック集計した値（単位：％）

言葉	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが意味は知らない	知らない	無回答
① 性的少数者（セクシュアル・マイノリティ、性的マイノリティ）	57.3 (59.0)	24.6 (23.6)	14.9 (14.4)	3.1 (3.0)
② LGBT	53.3 (56.2)	22.9 (21.7)	20.2 (18.7)	3.5 (3.4)
③ レズビアン	87.6 (88.1)	6.9 (6.5)	2.8 (2.9)	2.6 (2.5)
④ ゲイ	86.9 (87.8)	7.7 (7.2)	2.4 (2.2)	2.9 (2.8)
⑤ バイセクシュアル	55.1 (58.2)	18.7 (17.7)	22.3 (20.6)	3.8 (3.6)
⑥ トランスジェンダー	55.0 (58.0)	23.1 (21.8)	18.3 (17.0)	3.5 (3.3)
⑦ カミングアウト	64.8 (65.7)	14.0 (13.6)	17.9 (17.5)	3.3 (3.2)
⑧ アウティング	8.6 (9.6)	9.2 (10.1)	78.2 (76.6)	4.0 (3.8)
⑨ SOGI（ソジ）	2.5 (3.1)	5.4 (5.8)	88.7 (87.8)	3.5 (3.3)
⑩ ALLY（アライ）	2.4 (2.9)	5.0 (5.4)	89.1 (88.4)	3.4 (3.2)

問23 次の①～⑦の考え方について、あなたはどのように思いますか。①～⑦の右欄に、それぞれ1～4のうちあなたの考えに近い番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値 (単位: %)

項目	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
① 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきである	19.1 (18.0)	37.7 (36.2)	18.5 (18.9)	23.1 (25.4)	1.6 (1.5)
② 男性が男性のパートナーと交際するのは不快である	11.9 (11.1)	28.6 (27.0)	25.6 (24.9)	31.5 (34.8)	2.4 (2.3)
③ 女性が女性のパートナーと交際するのは不快である	9.7 (9.1)	26.7 (25.0)	27.9 (26.8)	33.1 (36.7)	2.6 (2.4)
④ 男性が女性の格好をするのは不快である	11.7 (11.1)	26.5 (25.3)	27.3 (26.7)	31.9 (34.5)	2.6 (2.4)
⑤ 女性が男性の格好をするのは不快である	8.7 (8.1)	19.4 (18.0)	32.0 (30.7)	37.4 (40.8)	2.6 (2.4)
⑥ 性別を男性から女性に変えるのは不快である	13.8 (12.8)	18.2 (17.3)	26.7 (26.1)	38.7 (41.4)	2.6 (2.4)
⑦ 性別を女性から男性に変えるのは不快である	13.4 (12.4)	17.8 (16.8)	27.3 (26.8)	38.9 (41.6)	2.6 (2.4)

問24 性的少数者に関して、人権上問題があると思われるものは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- |                                  |              |
|----------------------------------|--------------|
| 1 就職・職場で不利な扱いを受けること              | 70.6%(71.0%) |
| 2 病院や福祉施設等での看護や介護における処遇が不適切であること | 40.3%(40.7%) |
| 3 住宅を容易に借りることができない場合があること        | 39.7%(41.0%) |
| 4 スポーツや文化活動の参加に支障があること           | 30.9%(31.3%) |
| 5 性的指向や性自認を明かせないことで精神的負担を被ること    | 53.3%(54.0%) |
| 6 テレビやインターネットの中で笑いの素材とされること      | 37.4%(38.5%) |
| 7 学校や職場でいじめにあうこと                 | 66.6%(67.1%) |
| 8 じろじろ見られたり、避けられたりすること           | 48.4%(49.1%) |
| 9 交流や交際など日常生活における不利な扱いを受けること     | 43.4%(44.5%) |
| 10 異性との交際や結婚を勧められること             | 31.0%(33.2%) |
| 11 その他                           | 3.2%( 3.3%)  |
| (無回答)                            | 3.9%( 3.7%)  |

**問25 性的少数者に対する差別的な言動を、見聞きしたことがありますか。ある場合は、どのような場で見聞きしましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。**

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1 家族	5.8%(6.1%)	7 新聞・雑誌・書籍	27.7%(25.9%)
2 学校	7.9%(9.5%)	8 マンガ・コミック	7.3%(7.9%)
3 職場	10.7%(11.0%)	9 インターネット(SNS等)	22.7%(25.0%)
4 地域	10.2%(10.1%)	10 その他	1.3%(1.4%)
5 友人・知人との交流の場	11.7%(12.3%)	11 見聞きしたことはない	29.9%(29.5%)
6 テレビ・ラジオ	38.5%(37.1%)	(無回答)	3.9%(3.6%)

**問26 性的少数者が学校で直面している課題は何であると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。**

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1 性の多様性に関する授業がない	34.1%(34.5%)	6 学生証などの性別欄の記載	16.6%(17.3%)
2 先生の無理解	38.6%(39.0%)	7 環境(制服、トイレ、健康診断など)	50.9%(51.3%)
3 相談窓口がない	32.0%(31.4%)	8 その他	1.6%(1.7%)
4 男女で分けた授業や部活動など	27.3%(28.0%)	9 特にない、分からない	18.6%(17.6%)
5 生徒によるからかい・無理解	50.5%(51.5%)	(無回答)	3.2%(3.0%)

**問27 性的少数者が日常生活を営む上で直面している課題は何であると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。**

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1 家族・親族の無理解	49.1%(50.3%)
2 就職活動(性別欄、面接時の質問など)	37.9%(38.3%)
3 職場の規則や制度 (就業規則に差別禁止規定がない、相談窓口がないなど)	29.0%(29.2%)
4 職場でのハラスメント・無理解	50.6%(50.8%)
5 性的少数者であることを職場で暴露される	30.7%(31.4%)
6 性的少数者であることで人事・配置転換 ・キャリア形成に不利益な扱いを受ける	34.8%(35.0%)
7 就業環境(更衣室、制服、トイレ、健康診断など)	48.0%(48.1%)
8 勤務条件・福利厚生(慶弔休暇や家族手当など)	15.1%(15.7%)
9 医療・福祉(ホルモン療法が可能な医療機関が見つからない、病室・居室の区分など)	18.9%(19.4%)
10 公共・民間サービス(スタッフの理解への不安、受けられるサービスが制限されるなど)	17.6%(18.7%)
11 地域社会(うわさ、孤立など)	42.3%(43.3%)
12 その他	1.8%(1.7%)
13 特にない、分からない (無回答)	18.0%(17.1%) 3.2%(3.0%)

問28 あなたの主な勤務先では、性的少数者に対する配慮や支援はありますか。ある場合、どのような配慮や支援ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値

1	相談窓口の設置	6.7% ( 7.4%)
2	性的少数者に関する研修やセミナーなどの開催	6.2% ( 6.5%)
3	採用活動における配慮	3.6% ( 3.8%)
4	性別を問わないトイレの設置	6.3% ( 6.6%)
5	性的少数者が希望する性別でのトイレや更衣室の利用	3.5% ( 3.3%)
6	慶弔休暇や家族手当など勤務条件・福利厚生制度の適用	2.5% ( 2.4%)
7	制服や服装規定における配慮	5.4% ( 5.6%)
8	健康診断での配慮	3.1% ( 3.0%)
9	性的少数者が希望する通称名の使用	2.4% ( 2.3%)
10	差別を禁止する規則の導入	4.8% ( 5.1%)
11	性的少数者に配慮した取り組みを行うことの社内外への表明	3.2% ( 3.2%)
12	その他	1.2% ( 1.1%)
13	特にない、分からない	49.3% (50.0%)
14	現在、働いていない (または個人事業主など一人で働いている)	31.9% (30.4%)
	(無回答)	5.8% ( 5.4%)

## ■最後に、県政の重要度と満足度についておたずねします。

県では、令和3年度からの新たな香川づくりの指針として、『みんなでつくるせとうち田園都市・香川』実現計画<sup>※</sup>を策定し、「安全と安心を築く香川」、「新しい流れをつくる香川」、「誰もが輝く香川」の3つの基本方針のもと、さまざまな施策に取り組んできました。

この計画を着実に推進し、県民の皆さまのニーズ(要望)に対応した県政を進めるためには、皆さまが「県行政に対して何を求めているのか」、「現在の状況にどのくらい満足しているのか」を知り、それを県政に反映させていくことが重要となります。

そこで、この計画で示している26の分野を対象に、皆さまが考える重要度と満足度についてお伺いします。以下の質問にお答えください。

「重要度」については、今の生活やこれからの生活を送っていく上でどのくらい重要かを、また、「満足度」については、現状にどのくらい満足しているかを、それぞれ5段階で評価するとともに、不満と思っている項目については、その具体的な内容についてもお答えください。

### ※「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画

本県の進むべき基本的方向とそれを実現するための方策を明らかにした県政運営の基本指針となる総合計画で、計画期間は令和3年度から令和7年度の5年間です。

この計画は、令和3年10月に策定し、これまで各般の取組みを進めてきたところですが、昨今の社会経済情勢等の変化を踏まえ、施策を再構築するために、令和5年度中での見直しに向け検討を進めています。

(【香川県ホームページ】「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画について)

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/sogo/zikisougouplan/kfvn.html>

(【香川県ホームページ】「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画の見直しについて)

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/sogo/sogokeikakuminaoshi/keikakuminaoshi.html>

問29 「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画の基本方針「安全と安心を築く香川」についておたずねします。

「安全と安心を築く香川」の実現に向けて展開している[1]～[8]の分野について、あなたの＜重要度＞と＜満足度＞を、それぞれ1～5のうち、あてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。 ※（）内の割合はウェイトバック集計した値（単位：%）

分野 〔各分野の施策〕	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
<b>[1] 防災・減災社会の構築</b> ○南海トラフ地震・津波対策の推進 ○大規模な風水害に強いまちづくりの推進 ○危機管理体制の強化 ○防災意識の向上 ○安心につながる社会資本の整備	69.5 (70.9)	22.9 (22.0)	4.5 (4.2)	0.6 (0.6)	0.2 (0.2)	2.2 (2.1)	1.9 (2.0)	22.8 (22.6)	54.7 (55.6)	10.2 (9.8)	5.0 (5.0)	5.4 (4.9)
<b>[2] 子育て支援社会の実現</b> ○結婚・妊娠期からの支援 ○子ども・子育て支援の充実 ○子どもや子育て家庭にやさしい環境の整備 ○児童虐待防止対策・社会的養育の充実	56.9 (60.2)	28.0 (25.8)	9.9 (9.2)	1.5 (1.3)	0.5 (0.5)	3.1 (2.9)	2.2 (2.4)	23.7 (22.8)	51.2 (50.3)	11.6 (12.9)	5.2 (6.1)	6.1 (5.6)
<b>[3] 健康長寿の推進</b> ○健康づくりの推進 ○社会参加の促進と生きがいづくりの推進	31.6 (33.0)	45.7 (44.9)	16.9 (16.3)	2.0 (1.9)	0.9 (1.1)	2.9 (2.7)	2.0 (2.1)	25.7 (26.1)	57.9 (58.0)	6.2 (6.0)	2.2 (2.2)	6.0 (5.5)
<b>[4] 安心できる医療・介護の充実確保</b> ○新型コロナウイルス等の感染症対策の強化 ○安全で質の高い医療の確保 ○医師・看護職員の確保 ○介護サービス等の充実	55.6 (56.4)	33.9 (33.5)	7.0 (6.7)	0.7 (0.6)	0.1 (0.1)	2.8 (2.6)	3.3 (3.2)	33.9 (34.4)	41.8 (42.4)	11.8 (11.4)	3.9 (3.7)	5.2 (4.8)
<b>[5] 地域福祉の推進</b> ○ともに支え合う社会づくりの推進 ○障害者の自立と社会参加の促進 ○高齢者の安全の確保	35.7 (37.3)	45.3 (44.6)	14.3 (13.7)	1.1 (1.1)	0.3 (0.2)	3.3 (3.1)	2.4 (2.4)	19.7 (19.4)	60.6 (61.4)	9.2 (8.9)	2.5 (2.6)	5.7 (5.3)
<b>[6] 人権尊重社会の実現</b> ○人権啓発の推進 ○人権・同和教育の推進 ○人権擁護活動の充実	26.2 (28.2)	37.9 (37.7)	27.3 (25.9)	3.6 (3.5)	1.1 (1.1)	3.9 (3.7)	1.8 (2.0)	20.4 (21.1)	64.0 (63.2)	5.8 (6.2)	1.9 (1.9)	6.2 (5.7)
<b>[7] 安心して暮らせる水循環社会の確立</b> ○水の安定供給の確保 ○水循環の促進	58.8 (60.0)	31.4 (30.5)	6.2 (6.2)	0.5 (0.4)	0.3 (0.3)	2.8 (2.7)	7.5 (8.3)	43.8 (43.2)	35.3 (36.0)	5.6 (5.2)	2.4 (2.4)	5.5 (5.1)
<b>[8] 安全で安心できる暮らしの形成</b> ○安全な交通社会の実現 ○犯罪に強い社会の実現 ○暮らしにおける安全確保 ○セーフティネットの充実 ○人と動物との調和のとれた共生社会の実現	51.4 (53.2)	35.6 (34.7)	9.1 (8.7)	0.5 (0.4)	0.3 (0.2)	3.0 (2.8)	2.4 (2.4)	29.9 (29.7)	50.5 (50.6)	8.2 (8.6)	3.1 (3.2)	6.0 (5.5)

付問8 問29で＜満足度＞が「やや不満である」または「とても不満である」と答えた方は、よろしければ、不満と思っている具体的な内容と、どのような改善が必要であるとのお考えかをお答えください。



問30 「みんなで作るせとうち田園都市・香川」実現計画の基本方針「新しい流れをつくる香川」についておたずねします。

「新しい流れをつくる香川」の実現に向けて展開している[9]～[17]の分野について、あなたの<重要度>と<満足度>を、それぞれ1～5のうち、あてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。※()内の割合はウェイトバック集計した値(単位:%)

分野 〔各分野の施策〕	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
[9] 定住人口の拡大 ○移住の促進 ○若者の定住促進	36.3 (36.5)	38.7 (38.7)	18.2 (17.9)	2.2 (2.5)	0.7 (0.8)	3.9 (3.7)	1.4 (1.8)	13.5 (13.6)	66.1 (65.8)	8.1 (8.4)	3.5 (3.4)	7.5 (7.1)
[10] 商工・サービス業の振興 ○成長産業の育成・集積 ○創業や新事業展開の促進 ○独自の強みを持つ企業の競争力の強化 ○企業の海外展開の促進 ○中小企業の経営支援 ○産業の成長を支える人材の育成 ○企業立地の促進と産業基盤の強化	34.6 (35.2)	40.6 (40.7)	19.2 (18.7)	0.9 (0.9)	0.3 (0.3)	4.4 (4.2)	1.0 (1.2)	14.2 (14.5)	66.3 (65.5)	7.9 (8.5)	3.1 (3.3)	7.5 (7.0)
[11] 雇用対策の推進 ○安定した雇用の創出と就労支援 ○働き方改革の推進	43.4 (45.1)	37.4 (36.3)	14.4 (14.1)	0.5 (0.5)	0.2 (0.2)	4.1 (3.9)	0.9 (1.1)	16.7 (17.5)	62.3 (61.3)	9.0 (9.4)	3.5 (3.7)	7.5 (7.0)
[12] 外国人材の受入れ支援・共生推進 ○外国人材の受入れ支援 ○外国人との共生推進	12.3 (13.6)	30.5 (30.7)	43.1 (41.7)	7.5 (7.4)	2.4 (2.6)	4.3 (4.1)	0.9 (1.1)	10.8 (11.7)	75.0 (73.9)	4.2 (4.6)	2.0 (2.2)	7.1 (6.6)
[13] 交流人口の回復・拡大 ○観光かがわの推進 ○地域の活性化につながる交流の推進	25.7 (27.2)	40.7 (40.9)	26.1 (24.7)	1.7 (1.6)	0.6 (0.6)	5.2 (4.9)	1.6 (1.8)	20.5 (21.6)	63.9 (63.1)	4.1 (4.2)	1.8 (1.8)	8.2 (7.6)
[14] 農林水産業の振興 ○農業の担い手の確保・育成 ○水産物の安定供給と需要拡大 ○農産物の需要拡大 ○生産性を高める農業の基盤整備 ○森林整備と森林資源循環利用の促進 ○農産物の安定供給 ○漁業の担い手の確保・育成と生産性を高める基盤整備	41.4 (42.2)	39.7 (39.5)	14.5 (14.1)	0.7 (0.7)	0.2 (0.2)	3.5 (3.3)	1.6 (1.8)	15.3 (16.1)	63.4 (63.0)	8.6 (8.4)	4.1 (4.2)	7.1 (6.6)
[15] 県産品の振興 ○県産品の販路開拓 ○県産品の認知度向上 ○アンテナショップの充実・強化	27.2 (27.6)	43.8 (43.7)	21.8 (21.7)	2.3 (2.3)	0.7 (0.7)	4.2 (4.1)	7.1 (8.2)	26.1 (26.9)	54.4 (53.1)	3.6 (3.3)	1.4 (1.4)	7.4 (7.0)
[16] デジタル化の推進 ○デジタルトランスフォーメーションを支えるデジタル人材の育成 ○生産性の向上のための産業のデジタル化の加速 ○行政のデジタル化の推進	25.4 (27.1)	37.4 (36.6)	28.6 (27.9)	3.9 (3.9)	0.7 (0.7)	3.9 (3.7)	1.1 (1.3)	11.9 (12.7)	69.8 (69.1)	6.4 (6.5)	3.3 (3.4)	7.4 (6.9)
[17] 交通ネットワークの整備 ○広域交通ネットワークの充実・強化 ○地域交通ネットワークの整備	32.2 (33.7)	39.0 (38.3)	22.0 (21.6)	2.2 (2.0)	0.4 (0.4)	4.2 (4.0)	1.7 (1.9)	17.0 (17.9)	59.0 (58.4)	9.8 (10.0)	5.3 (5.1)	7.2 (6.7)

付問9 問30で<満足度>が「やや不満である」または「とても不満である」と答えた方は、よろしければ、不満と思っている具体的な内容と、どのような改善が必要であるとお考えかをお答えください。

問31 「みんなで作るせとうち田園都市・香川」実現計画の基本方針「誰もが輝く香川」についておたずねします。

「誰もが輝く香川」の実現に向けて展開している[18]～[26]の分野について、あなたの<重要度>と<満足度>を、それぞれ1～5のうち、あてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

※()内の割合はウェイトバック集計した値(単位:%)

分野 〔各分野の施策〕	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
[18] 教育の充実 ○学校教育の充実 ○家庭や地域の教育力の向上	49.4 (51.4)	35.3 (33.9)	11.1 (10.7)	0.6 (0.7)	0.1 (0.1)	3.4 (3.2)	2.6 (3.0)	29.4 (29.4)	52.7 (52.2)	5.6 (6.0)	2.8 (3.0)	6.8 (6.3)
[19] 男女共同参画社会の実現 ○男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくりの推進 ○あらゆる分野における女性の活躍の推進 ○安全・安心に暮らせる社会の実現	29.0 (31.3)	44.4 (42.9)	21.2 (20.3)	1.5 (1.5)	0.6 (0.8)	3.3 (3.2)	1.5 (1.7)	19.5 (20.1)	65.6 (64.7)	4.9 (5.5)	1.6 (1.7)	6.9 (6.4)
[20] 青少年の育成と県民の社会参画の推進 ○青少年の健全育成 ○NPO・ボランティア活動の促進 ○生涯学習の促進	24.4 (25.6)	43.3 (42.9)	25.8 (25.1)	1.8 (1.9)	0.7 (0.8)	3.9 (3.7)	1.4 (1.4)	18.4 (19.3)	68.7 (68.2)	2.7 (2.8)	1.2 (1.2)	7.6 (7.1)
[21] 魅力ある大学づくり ○県内大学等の充実強化 ○県内大学等との連携強化	23.6 (24.4)	37.5 (37.7)	30.5 (29.8)	3.5 (3.4)	0.8 (0.9)	4.1 (3.8)	1.4 (1.7)	15.7 (16.3)	68.8 (68.1)	4.8 (4.8)	1.8 (2.1)	7.5 (7.0)
[22] 環境の保全 ○環境を守り育てる地域づくりの推進 ○脱炭素社会の実現に向けて地域とともに取り組む地球環境の保全 ○持続可能な循環型社会の形成 ○生活環境の保全 ○自然とともに生きる地域づくりの推進	37.5 (38.4)	40.6 (40.1)	16.6 (16.3)	1.1 (1.2)	0.6 (0.6)	3.5 (3.4)	1.6 (1.7)	19.5 (20.1)	65.1 (65.1)	4.8 (4.8)	1.9 (1.7)	7.1 (6.6)
[23] みどり豊かな暮らしの創造 ○暮らしを支えるみどりの充実 ○県民総参加のみどりづくり	26.5 (27.6)	41.2 (41.1)	25.5 (24.7)	2.4 (2.4)	0.9 (0.9)	3.5 (3.3)	1.8 (1.9)	23.6 (24.4)	62.3 (62.0)	4.0 (3.9)	1.3 (1.2)	7.1 (6.6)
[24] 活力ある地域づくり ○都市・集落機能の向上 ○活力あふれる農山漁村の振興 ○地域を支える活動の促進 ○国際化の推進	28.0 (29.1)	44.2 (44.0)	21.6 (21.0)	1.6 (1.5)	0.4 (0.3)	4.2 (4.0)	1.3 (1.4)	17.0 (17.7)	66.4 (65.8)	6.0 (6.3)	1.8 (1.7)	7.5 (7.1)
[25] 文化芸術による地域の活性化 ○文化芸術の振興 ○文化芸術による地域づくりの推進	19.7 (20.6)	38.2 (38.5)	33.9 (33.0)	3.1 (3.1)	1.2 (1.3)	3.8 (3.6)	3.2 (3.7)	20.4 (21.2)	65.4 (64.7)	2.6 (2.4)	1.2 (1.1)	7.3 (6.8)
[26] スポーツの振興 ○スポーツ参画人口の拡大 ○競技力の向上	17.4 (18.4)	39.3 (39.2)	34.4 (33.6)	3.9 (3.9)	1.2 (1.2)	3.9 (3.6)	2.0 (2.2)	18.9 (19.6)	67.3 (66.9)	3.2 (3.2)	1.5 (1.5)	7.1 (6.6)

付問10 問31で<満足度>が「やや不満である」または「とても不満である」と答えた方は、よろしければ、不満と思っている具体的な内容と、どのような改善が必要であるとのお考えかをお答えください。

「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画の推進に向けて、県民の皆さまの「節水」、「男女共同参画」、「配偶者等からの暴力」、「運動・スポーツ」に関する意識をお伺いし、今後の施策の参考としたいので、以下の質問にお答えください。

問32 あなたは、普段の生活で節水をしていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1 節水している          | 23.0%(22.0%) |
| 2 どちらかといえば節水している  | 60.2%(60.2%) |
| 3 どちらかといえば節水していない | 12.0%(12.9%) |
| 4 節水していない         | 2.6%( 2.7%)  |
| (無回答)             | 2.2%( 2.2%)  |

問33 あなたは、社会全体における男女の地位について、平等になっていると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1 男性の方が非常に優遇されている      | 9.4%( 9.5%)  |
| 2 どちらかといえば男性の方が優遇されている | 59.0%(58.0%) |
| 3 平等になっている             | 11.5%(11.4%) |
| 4 どちらかといえば女性の方が優遇されている | 5.0%( 5.9%)  |
| 5 女性の方が非常に優遇されている      | 1.5%( 1.6%)  |
| 6 わからない                | 10.7%(10.8%) |
| (無回答)                  | 2.9%( 2.8%)  |

**【事実婚や別居中の夫婦、生活の本拠を共にしている交際相手などを含む配偶者等からの暴力(身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、生活費を渡さないなど経済的暴力)を受けた経験のある方にお聞きします】**

問34 あなたは、あなたの配偶者等から暴力を受けたとき、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- |   |              |
|---|--------------|
| 1 公的な相談機関等に相談した(子ども女性相談センター、性暴力被害者支援センター「オリーブかがわ」、かがわ男女共同参画相談プラザ、警察、市・町役場、県福祉事務所など) | 2.5%( 2.6%)  |
| 2 民間の専門家や専門機関に相談した(弁護士、カウンセラーなど)  | 1.8%( 1.7%)  |
| 3 医療関係者に相談した(医師、看護師など)  | 1.2%( 1.2%)  |
| 4 学校関係者に相談した(教員、養護教員、スクールカウンセラーなど)  | 0.3%( 0.4%)  |
| 5 身近な人に相談した(家族、友人、知人、職場の同僚など)   | 9.2%( 9.2%)  |
| 6 その他   | 2.8%( 2.7%)  |
| 7 どこ(だれ)にも相談しなかった   | 7.6%( 7.2%)  |
| (無回答)   | 78.3%(78.8%) |

問35 過去1年間に、運動やスポーツ(ウォーキング(例:散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩き)、階段昇降、軽い体操(例:ラジオ体操・職場体操・美容体操)、野外活動(例:登山・キャンプ・釣り)などを含む。)を行った日数はどのくらいありますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウェイトバック集計した値

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1 週に3日以上    | 29.3%(28.7%) |
| 2 週に1日~2日   | 23.7%(24.5%) |
| 3 月に1日~3日   | 17.6%(18.1%) |
| 4 3カ月に1日~2日 | 7.0%( 7.0%)  |
| 5 年に1日~3日   | 8.3%( 8.0%)  |
| 6 全く行わなかった  | 11.1%(10.4%) |
| (無回答)       | 3.1%( 3.4%)  |

ご協力ありがとうございました。質問はこれで終わりですが、お答えいただいたことを性別や年代などで統計的に分析するため、あなたご自身のことについてお聞かせください。

F1 あなたの性別をお聞かせください。

1	男性		※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値	
2	女性			41.9%(41.8%)
3	無回答			53.5%(53.5%)
				4.5%(4.7%)

F2 あなたの年齢は、おいくつですか。

1	18～19歳	0.7%(2.2%)	6	60～69歳	20.8%(14.5%)
2	20～29歳	4.5%(9.2%)	7	70歳以上	31.1%(29.8%)
3	30～39歳	9.1%(11.4%)		(無回答)	2.1%(2.1%)
4	40～49歳	14.9%(15.8%)			
5	50～59歳	16.8%(15.0%)			

F3 あなたの職業は何ですか。次の中から主なもの1つを選んでください。

1	農林漁業を営んでいる(家族従業者も含みます)		※ ( ) 内の割合はウェイトバック集計した値	
2	商工業、サービス業、自由業などを営んでいる(家族従業者も含みます)			4.3%(3.9%)
3	会社、商店、官公庁などに勤めている(パートも含みます)			11.8%(11.7%)
4	主婦・主夫(家庭の中で家事が主な役割の方)			42.5%(43.6%)
5	無職(学生を含みます)			19.3%(17.7%)
	(無回答)			19.5%(20.4%)
				2.6%(2.6%)

F4 あなたは、現在の所で何年お住まいですか。次の中から1つを選んでください。

1	3年未満	6.2%(8.1%)	4	20年以上	64.1%(60.0%)
2	3年以上～10年未満	12.8%(14.0%)		(無回答)	2.4%(2.4%)
3	10年以上～20年未満	14.5%(15.5%)			

たくさんの質問にご協力いただき、誠にありがとうございました。

この調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、**6月20日(火)まで**に、切手を貼らずにポストにご投函ください。

調査票を使わず、インターネットで回答する場合には、裏面をご覧ください。

本調査結果につきましては、11月下旬に県ホームページに掲載予定です。

## インターネットでご回答いただける方へ

このページは、パソコンやスマートフォンなどを用いてインターネット経由で回答される方へのご案内のページです。本調査票にご記入いただきポストに投函される方は、インターネットでの回答は不要です。

### インターネットによる回答方法

インターネットによる回答は、「香川県電子申請届出システム」を利用してご回答いただけます。

- ① 以下のURL（アドレス）を直接入力、または右下の二次元コードを読み込んでアクセスしてください。

[https://s-kantan.jp/pref-kagawa-u/offer/  
offerList\\_detail.action?tempSeq=3528](https://s-kantan.jp/pref-kagawa-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=3528)



スマートフォン用二次元バーコード→

- ② 回答入力画面で、最初の設問である「調査票番号」の欄に、以下の6桁の英数字を入力してください。

調査票番号

※重複回答防止のために入力していただくもので、  
これにより個人が特定されることはありません。

- ③ 設問に沿って回答してください。

- ④ 全ての回答が入力できましたら、ページ下部の「確認へ進む」ボタンをクリックし、内容確認後に「申込む」ボタンをクリックしてください。以上で回答は終了です。

たくさんの質問にご協力いただき、誠にありがとうございました。

使わなかった本調査票や封筒は破棄していただいて構いません。

本調査結果につきましては、11月下旬に県ホームページに掲載予定です。